

日本学校教育相談学会第36回総会・研究大会（愛知大会）第一次案内

大会テーマ

学校教育相談はどこへいくのか —アフターコロナと生徒指導提要改訂—

数年にわたって社会を混乱させた新型コロナウイルスとの戦いも出口が見えてきたようです。コロナ禍の数年は、マスクの着用や三密回避の奨励など、人と人との接触を避けざるをえない環境の中で、子どもたちの成長にとって欠かせない大切なものが多く失われた時間だったように思います。

おそらく、コロナ後の生活において人々が営む生活は、すべてが「元の場所に戻る」わけではないでしょう。失われたものは返らないし、また帰るべきでない場所もあります。学校教育相談が取り戻すべきもの、またこの機に手に入れなければならないものは何なのでしょう。

一方、令和4年12月に改訂された生徒指導提要には、これまで以上に学校教育相談の知見が反映されています。今や生徒指導の中核に位置づけられた学校教育相談にとって、大きな転機が来ていると考えられます。

我々が大切にしてきた学校教育相談は今後どこへ行くのか。何を大切にしつつ、何を変えていくべきなのか。全国の同じ志をもった皆様と議論できることを祈念し、ご案内申し上げます。

なお、本大会は第31回宮城大会以来の現地参集型の大会として開催します。実行委員会一同、皆様にお目にかかるのを心待ちにしております。

一般社団法人 日本学校教育相談学会会長 春日井敏之
第36回総会・研究大会実行委員会委員長 松原 正明

- 1 主催 一般社団法人 日本学校教育相談学会
- 2 主管 日本学校教育相談学会愛知県支部
- 3 後援 文部科学省、愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会、刈谷市教育委員会
(予定) (公財) 日本教育公務員弘済会愛知支部
- 4 期日 令和6年8月3日(土)・4日(日)
- 5 会場 刈谷市総合文化センター
刈谷市若松町2-104 TEL:0566-21-7430
○JR東海道本線・名鉄三河線 刈谷駅南口 ウイングデッキ直結 徒歩3分
- 6 日程(予定)

○8月3日(土)

	9:00	9:30	11:00	11:40	12:30	13:30	17:00
受付	開会行事 総会		文科省 講演	記念講演	昼食	実践事例・研究発表(口頭・ポスター) 自主シンポジウム	

記念講演：名古屋大学大学院教育発達科学研究科 中谷 素之 氏

○8月4日(日)

	9:00	9:30	12:00
受付	学会賞記念講演・自主シンポジウム		実践事例・研究発表(口頭・ポスター)

※例年、大会前日に実施されているワークショップは別日程になります。詳細については、後日本部より案内があります。

- 7 その他
大会の参加費、申込み方法等については、後日ご案内いたします。

【お問合せ先】第36回総会・研究大会（愛知大会）実行委員会事務局長 光川 秀成
メールアドレス soudan.2024.aichi@gmail.com

【日本学校教育相談学会ホームページ】<http://jascg.info/>